

指定管理者 中間期セルフモニタリング チェックリスト(3年度)

総合評価	A
------	---

実施日 令和3年11月10日  
 指定管理者名 美濃加茂市社会福祉協議会

施設名	美濃加茂市総合福祉会館	指定期間	令和3年度～令和7年度
-----	-------------	------	-------------

① 実施事業に関すること	総括	A	自己評価	評価理由等
1	施設の設置目的に沿った事業を実施しているか。目標の達成状況は順調か		A	コロナ禍で利用者は減っているが、常時感染症対策を行い管理運営事業を実施している。
2	収支計画との整合性はあるか		A	指定管理業務に沿って計画的に実施している。
3	開館時間、休館日を適正に守っているか		A	コロナ禍において、市の指示に基づき開館時間の変更、及び、休館日を適正に守っている。
4	資格者の人員配置など職員体制を適正に整えているか		A	看護師・防火管理者等を配置して、適正に体制を整えている。
5	公共性・公平性が保たれているか		A	公共性・公平性を保つよう、利用料免除・減免について、適正な基準を作り運営している。
6	改善指示事項や要望を事業に反映しているか		A	改善指示事項はすみやかに改善し、また、アンケートの要望、日頃の要望等事業に反映している。
7	自主事業を適正に実施しているか		A	喫茶店(売店)を直営で行い、また、自販機の設置等を行い、来館者の便宜を図っている。

② 経理に関すること	総括	A	自己評価	評価理由等
1	指定管理業務に係る固有の銀行口座を適正に管理しているか		A	固有の口座を作り、毎月、残高を帳簿とチェックをしている。
2	協定に基づいて適正に支出しているか		A	人件費・事業費・事務費等複数人で確認し、適正に支出している。
3	支出に関する帳簿を適正に記載・管理しているか		A	社協の経理規程に基づき適正に記載・管理をしている。なお、税理士を入れて管理している。
4	帳簿を適正に記載・管理する体制を整えているか		A	社協の事務決裁規程に基づき、担当者、係、係長、局長等でのチェック体制が整っている。
5	現金を適正に管理しているか		A	毎日、金種別に事務所の金庫で管理し、数人で確認するよう管理している。

③ 施設管理に関すること	総括	A	自己評価	評価理由等
1	保守点検・検査・修繕を適正に実施しているか		A	日常的に管理手順書に基づき確認している。なお、異常に気づいた場合は修繕等即対応している
2	清掃を確実に実施しているか		A	コロナ禍、消毒作業等について、シルバー人材センターと定期的に打合せを行い実施している。
3	マスターキー等の管理体制を整えているか		A	工芸棟の鍵は貸出名簿で管理し、その日に回収。マスターキーは、キーBOXに入れて保管。
4	緊急時の連絡体制を整えているか		A	緊急時に社協職員全員で対応できる体制が整えられている。年2回の消防訓練も行っている。
5	避難経路の安全性を確保しているか		A	非常口、階段等の安全確認を、消防計画に基づき、部署ごとに毎日行っている。
6	備品を適切に管理しているか		A	備品の廃棄、新規取得の届出はその都度行っており、毎年まとめて市へ確認書を提出している。
7	駐車場の保全・管理、施設の警備等を適切に行っているか		A	毎日見回りをしている。なお、施設について、休館日と夜間の警備を警備会社に委託している。

④ サービスに関すること		総括	A	自己評価	評価理由等
1	利用時間の延長など具体的にサービス向上や稼働率等の向上に取り組んでいるか			A	毎週金曜日の夜間は、一部部屋を貸出している。時間延長は、日頃より受入体制をとっている。
2	苦情等の処理を適正かつ迅速に行っているか			A	アンケート結果でも職員の対応が良い。苦情等の情報を職員が共有化して、迅速に対応している。
3	苦情等の処理に関する書類を適正に整備・管理しているか			A	緊急対応、個別対応の記録をファイルで共有化して確認し合い、適切に対応している。
4	ホームページ等でのPRを適正に行っているか			A	市の広報に載せ、パンフレットを各交流センターに置いている。HPで情報更新等を適宜行っている。
5	セルフモニタリングを適正に行っているか			A	毎年8月にアンケートを実施、さらに、常時ご意見箱を設置して意見を聞き回答等を公表している。
6	利用者アンケートの結果をサービスの向上にいかしているか			A	できることはその都度活かしており、できないことはその理由を丁寧に説明して理解を得ている。
7	サービス向上のために職員研修等を実施しているか。接客態度に問題はないか			A	定期的に研修会を開催。徹底事項があれば、その都度全職員に伝えている。接客満足度は高い。
8	経費縮減・費用対効果の向上(費用の最小化)を図る取組みを実施しているか			A	優良(照明の点灯基準表示。ストーブ・扇風機での空調電気料節減。随意契約の見直し等に努めている。)

⑤ その他		総括	A	自己評価	評価理由等
1	施設の管理に係る情報の管理や情報公開を適正に行っているか			A	施設内では張り紙にて、ホームページでは事前に情報を公開するなどして、適正に行っている。
2	個人情報を適正に利用・管理しているか			A	入館受付時に手書きをしていたものを、カードチェック式にして、情報を管理している。
3	環境に配慮した事業を推進しているか			A	クールビズ・ウォームシェアスポットの取り組みを行っている。
4	業務実施に必要な保険に加入しているか			A	1件最大5億円の賠償責任保険に加入している。
5	利用者及び職員の安全管理に関する体制・仕組みを適切に整えているか			A	来館者用にヘルメットとスリッパ、避難用はしごを配備。職員にヘルメットを支給。緊急連絡網あり
6	労働法令を遵守し、雇用・労働条件への適切な配慮をしているか			A	職員との面談等を通じて、労働条件、職場の安全等に配慮している。
7	地域との連携・協働を図っているか。まちづくりに配慮した事業を推進しているか			A	デイサービスセンター、小学校「まち探検隊」、保育園、可茂特別支援学校等との連携等実施している。
8	市と連絡を密にしているか			A	毎月福祉連携会議を行い、また、日常的には随時業務報告を行っている。

●評価の判定基準

① 自己評価	A(優良)= 協定書、仕様書等の内容を遵守し、定めた水準よりも優れている B(良好)= 協定書、仕様書等の内容を遵守し、定めた水準に達している C(課題有)= 協定書、仕様書等の内容を遵守しているが、一部課題がある D(要改善)= 協定書、仕様書等の内容を遵守しておらず、早急な改善が必要である
② 総括	A(優良)= 自己評価がすべてB以上であり、かつAが半数以上である B(良好)= 自己評価がすべてC以上であり、かつABが半数以上である C(課題有)= 自己評価がすべてC以上であり、かつABが半数未満である D(要改善)= 自己評価にDが含まれている
③ 総合評価	A(優良)= 総括がすべてB以上であり、かつAが半数以上である B(良好)= 総括がすべてB以上であり、かつAが半数未満である C(課題有)= 総括がすべてC以上であり、かつCが含まれている D(要改善)= 総括にDが含まれている